

## 授業科目

## 卒業研究II

<b>担当教員名</b> 大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、 安達 哲浩	<b>対象学年</b>	4	<b>対象学科</b>	救急
	<b>開講時期</b>	後期	<b>必修・選択</b>	必修
	<b>単位数</b>	2	<b>時間数</b>	60

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

学生自身が希望する研究テーマを選択し、10人以内程度でゼミを構成、担当教員の助言を受けながら学生が主体となってゼミ活動を実施する。

研究計画にそって必要な情報や資料を収集・整理し、その結果に基づいて卒業論文を制作する。具体的には、病院前救急救命学における具体的なテーマを設定し、文献検索や資料の収集をはじめとした一連の研究過程をたどることにより、研究の基本的手法を学習する。本科目では、卒業研究?において進めてきた研究全体を著作としてまとめるとともに、発表する。

## 授業の目的

研究の基本的手法を理解する。

## 学習目標

本科目では、以下の内容について実施できるようになることを目標とする。

1. 「生医学雑誌への投稿のための統一規定」に基づいた論文の執筆
2. 適切な図表の作成
3. 得られた研究結果の文献的考察の執筆
4. 研究全体を論文としてまとめる。
5. 研究の主要部分のスライドおよび原稿を作成し、発表する。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	「生医学雑誌への投稿のための統一規定」に基づき論文の構成を考える	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
2	「生医学雑誌への投稿のための統一規定」に基づき論文の構成を考える	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
3	「生医学雑誌への投稿のための統一規定」に基づき論文の構成を考える	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
4	「生医学雑誌への投稿のための統一規定」に基づき論文の構成を考える	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
5	「生医学雑誌への投稿のための統一規定」に基づき論文の構成を考える	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
6	図表の作成	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
7	図表の作成	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
8	図表の作成	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
9	図表の作成	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他
10	図表の作成	ゼミ活動	大松 健太郎、鈴木 力、羽柴 正夫、竹井 豊、松岡 輝彦、神藏 貴久、山内 一、安達 哲浩 他



使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 上巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	10,584円	1年次購入済
	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 下巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	10,584円	1年次購入済
参考書						
その他の資料						

#### 評価方法

論文およびプレゼンテーションの内容を評価する。

#### 履修上の留意点

本科目は演習形式のため、毎回出席することが極めて重要である。単位取得のためには20回以上の出席が必須である。

#### オフィスアワー・連絡先

授業開始時に担当教員より連絡する。